

院内ケア研究大会・感染対策研修会

7月3日（日）、院内ケア研究大会が行われ、104人の職員が参加しました。今年で11回目の開催となります。日頃の業務の中での新たな気付きや取り組みについて、看護師、看護助手、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士、医療相談員より演題発表がありました。

多職種の新たな取り組みや活動報告を聞いて、今後もよりよい業務に繋がられるように取り組んでいきます。



今年度より積極的な活動を開始した「訪問リハビリ」の報告もありました。退院後、地域で暮らすとはどのようなことかを再確認しました。



ケア研究大会終了後には、医療関連感染対策についての研修が行われ、感染対策への意識や方法について再確認しました。

ふたばの会

6月30日に新入職員が交流を深めることを目的とした「ふたばの会」が行われました。毎年恒例となり今年で3年目です。今回も多くの新入職員が参加し、チームに分かれてボーリング大会を行いました。その後はカラオケで新入職員間の仲を深めました。

